



総務省
近畿総合通信局

近畿
総合通信局
採用案内
2023

目次

① 私たちについて

近畿総合通信局の組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

仕事紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

② 入局後の道のり

採用後はどんな感じ？・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

ミライの私はどうなるの？・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

③ 先輩職員からのメッセージ

最前線で活躍中の先輩職員から・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

本省経験職員から・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

新規採用職員に聞いてみた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

④ Q & A

ワークライフバランス（出産・育児に係る両立支援制度）・・・・ 17

ワークライフバランス（多様な働き方の推進）・・・・・・・・ 19

皆さんの疑問にお答えします・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

（参考）電波って何に使われてんの？・・・・・・・・・・・・ 24

近畿総合通信局の組織

《電話番号》 06-6942-****

近畿総合通信局

総務部	総務課	8505	局内庶務、人事、給与
	財務課	8513	予算決算、各種契約 国有財産管理、電波利用料徴収
	企画課	8506	企画、総合調整 広報・報道、情報公開
情報通信部	電気通信事業課	8518	電気通信事業の登録・届出等 電気通信関係資格者証の交付 電気通信消費者支援
	情報通信連携推進課	8584	産学官連携・研究開発支援 ICTベンチャー支援 地域コンテンツ流通の促進
	情報通信振興課	8521	地域情報化、情報通信による地域振興
放送部	放送課	8568	放送関係無線局の許認可 放送受信相談
	有線放送課	8571	ケーブルテレビ・有線放送の登録・届出・ 監督
無線通信部	電波利用企画課	8548	周波数の割当 電波利用の促進に関する調査研究 電波の利用状況の調査・公表
	航空海上課	8540	航空機・船舶関係無線局の許認可 無線従事者資格の免許
	陸上第一課	8555	電気通信事業者の無線局の許認可 電波伝搬障害防止
	陸上第二課	8554	国・地方公共団体・公益事業・鉄道・ バス事業者の無線局の許認可
	陸上第三課	8574	タクシー・MCA・一般私企業・ 簡易無線・アマチュア無線等の 無線局の許認可
	電波利用環境課	8524	電波利用環境保護の周知広報 電波適正利用推進員制度、電波環境対策 登録検査等事業者、高周波利用設備の許可
電波監理部	監視課	8525	電波の監視、不法・違法無線局の探査・処分 基準不適合設備への対応
	調査課	8534	電波監視設備・機器の保守管理 電波の発射状況の調査 電波の利用状況の調査
	近畿総合通信相談所	8502	情報通信行政に関する一般的な相談
	防災対策推進室	8504	情報通信技術を用いた防災・減災
	サイバーセキュリティ室	8537	サイバーセキュリティに関する周知啓発
	大阪・関西万博協力室	8623	大阪・関西万博への協力
	信書便監理室	8596	信書便事業に関する許認可・監督

※出張所・支所はありません

総務部

局の司令塔

- 総括・総合調整 近畿総合通信局全体の総括、取りまとめをしています
- 福利厚生・人事・給与・会計 職員が安心して働ける環境を整えます
- 採用活動・広報活動 当局の業務内容や魅力を伝えます
- 災害時の通信確保への対応 通信ネットワークの復旧を支援します
- 信書便※制度の監督 信書便事業の監督を行っています

(※) 特定の受取人に対し、差出人の意思を表示し又は事実を通知する文書



情報通信部

社会のデジタル化を実現

- ローカル 5 G の利用拡大 地域課題解決のためにローカル 5 G の導入を進めます
- 消費者保護の充実 電気通信サービスの安心・安全な利用を支援します
- ICTベンチャービジネスの発掘 ビジネスコンテストの実施・支援をしています
- テレワークの推進 テレワーク導入・実施時の課題を解決へ導きます
- サイバーセキュリティの強化 サイバーセキュリティに資する人材を育成します



インターネットの安心・安全に関する
動画フェスタ実行委員会

近畿総合通信局

動画 フェスタ2023 作品募集

動画フェスタとは、インターネットの安心・安全な利用を啓発する動画コンテストです。

応募期間 **2023年 8/15(火) ▶ 10/13(金)**

ネットやスマホを使う時間が増えたけど、
安心・安全に使うにはどうしたらいいかな？
皆さんの考えた
「安心・安全に使うためのメッセージ」を動画で
わかりやすく伝えてみよう！

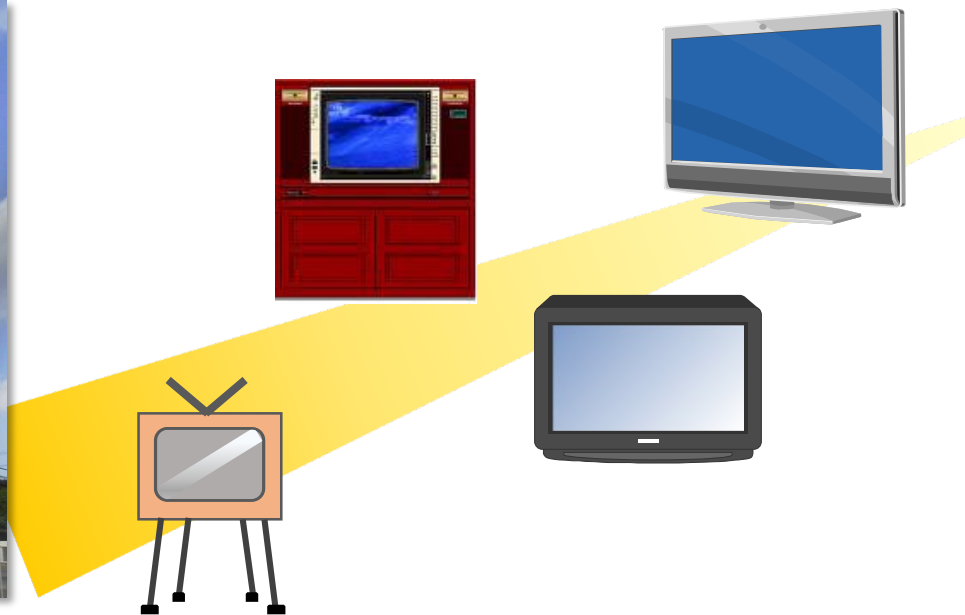
動画づくりを通して
ネットリテラシーを
学ぼう！！
どなたでも
ご応募できます！

主催：動画フェスタ実行委員会
共催：総務省 近畿総合通信局、スマホ連合会（近畿）

放送部

身近な放送、実はここから

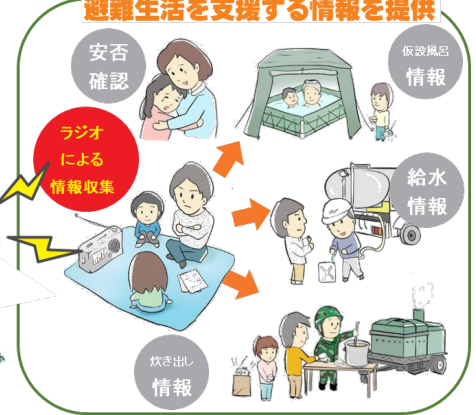
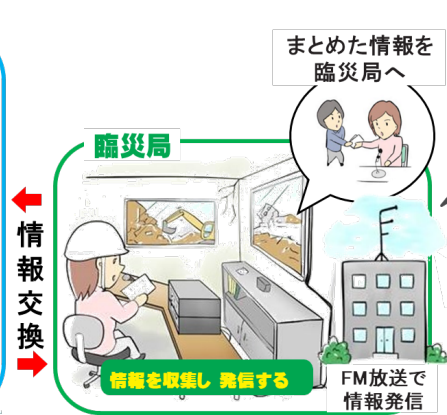
- 放送・ケーブルテレビの許認可
テレビ・ラジオの放送局の免許手続きを行います
- 放送ネットワークの強靱化
災害等に強い放送ネットワーク作りを促進します
- 海外への関西の魅力発信
関西の魅力を紹介する放送コンテンツ制作を支援します
- 臨時災害放送局の貸出
臨時災害放送局の設置・運用訓練を支援します



災害発生時、
住民の生命・財産を守るラジオ

臨時災害放送局

—災害時の臨時FM放送の役割—

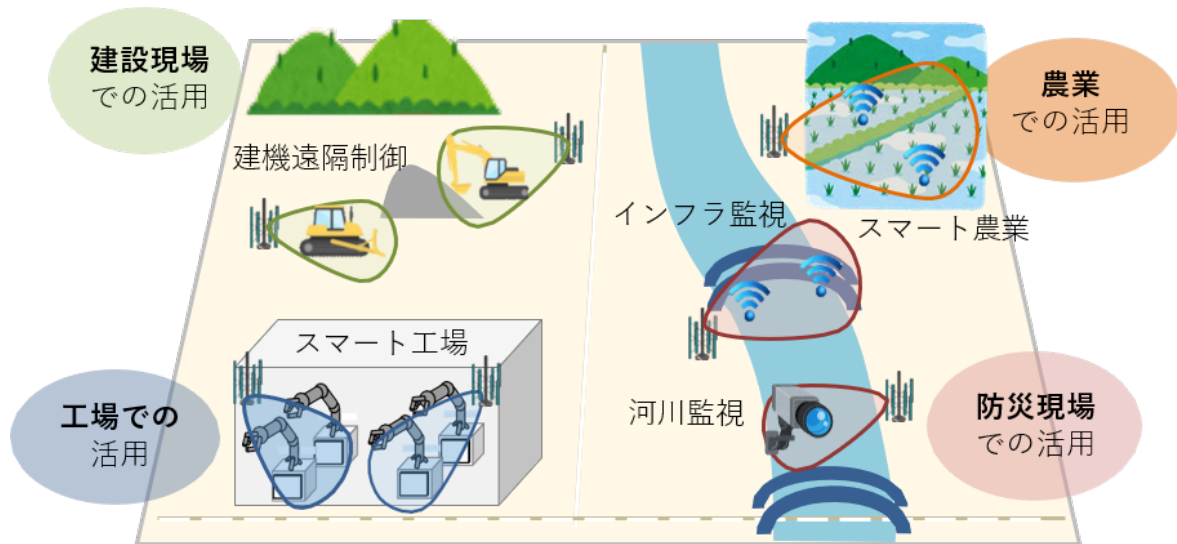


無線通信部

電波利用にはルールがあります

- 無線局の免許
電波を利用する幅広い無線局の免許手続きを行います
- 無線従事者資格※の管理
無線局運用に必要となる資格を発給・管理します
- 電波の有効利用促進
電波の利用状況を調べて有効利用を促します
- 電波の伝搬障害防止
高層建築物による電波の障害を防ぎます

(※) 無線局を運用するために必要となる資格のこと

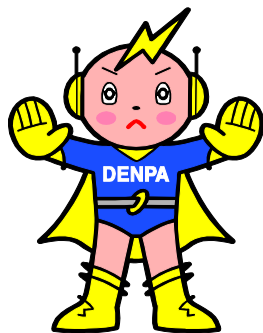


ローカル5Gの活用イメージ

電波監理部

電波利用のルール破りは許さない

- 不法無線局の取締り
電波監視システム（DEURAS）により不法無線局を取り締まります
- 重要無線通信妨害の排除
妨害源の探査を実施し、迅速に排除します
- 正しい電波利用の周知
正しい電波の利用に関する啓発活動を行います
- 高周波利用設備に関する許可
高周波電流のエネルギーを利用する設備を審査します



電波利用環境保護
キャラクター
「デンパ君」

採用後はどんな感じ？

採用後の半年間の生活をご紹介します。

学生のとくとは異なる生活になり、日々の新たな経験を楽しみながら、職場に慣れていくことになります。



4月

採用後、全国の同期と共に総務本省や研修所で約1ヶ月間研修*を受けます。無線や情報通信の仕組みなどの基礎的な知識の習得から、国家公務員の権利・義務やビジネスマナー等について幅広い研修があります。

*令和5年度は一部
オンライン研修で開催



5月

採用



大阪に戻ってきてからも職場研修が続きます。各課の業務を学びながら、実際に使われている放送施設や無線アンテナの見学もします。

9月末には条件付任用期間
が終わります。
正式に採用され、本格的に
業務に携わることになります。

10月



9月

8月



7月



6月



採用から6ヶ月間は条件付任用
期間です。
指導員のもとOJTにより様々な
実務指導を受けながら、徐々に
仕事を習得します。

6月1日は「電波の日」、
電波法施行を記念した式典にス
タッフとして携わります。

先輩職員である指導員による
OJTにより、実務を通じた業務習
得をスタートします。

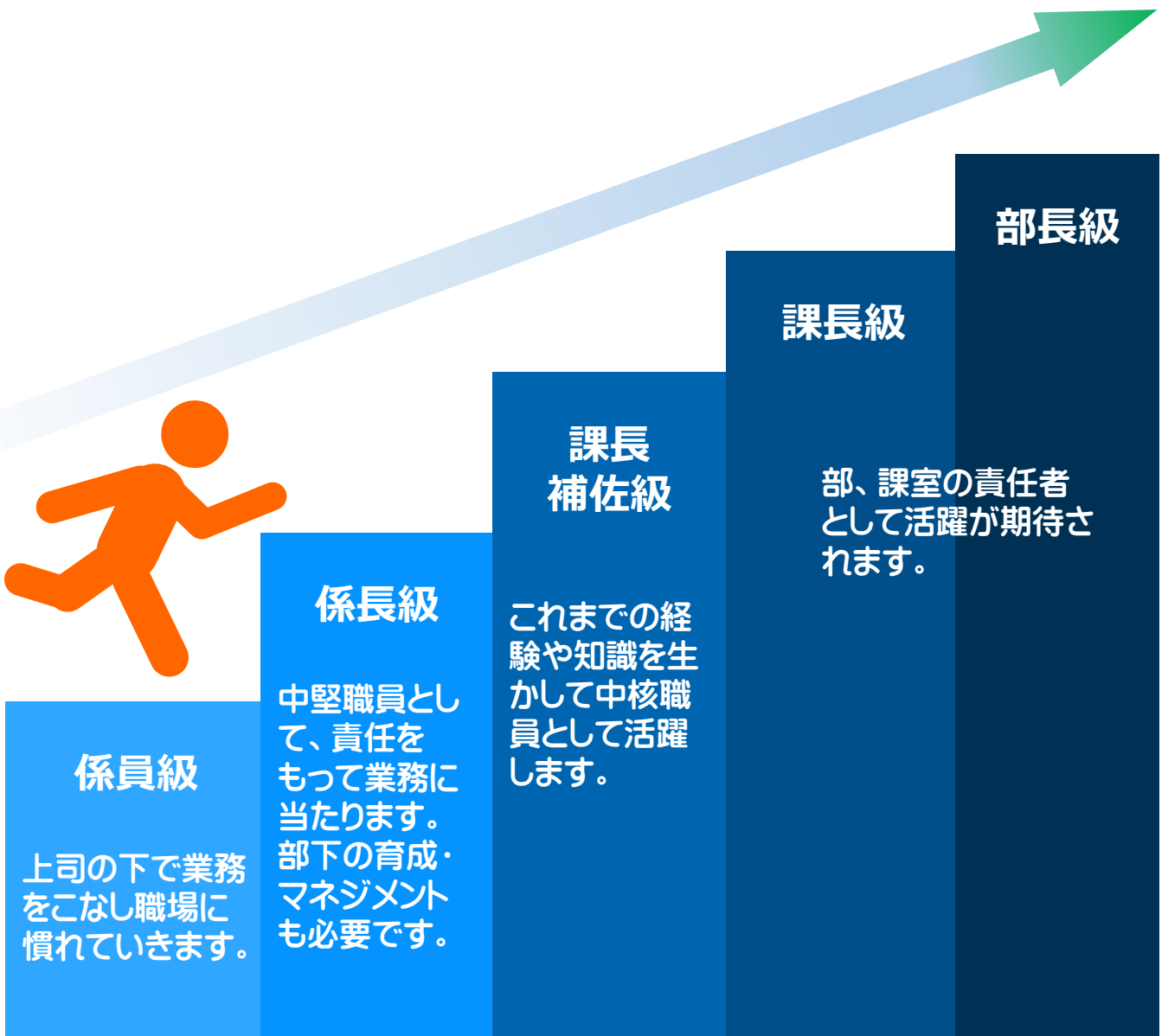
ミライの私はどうなるの？

入局後、約2年ごとにある人事異動を経験しながら、国家公務員としてのキャリアを積んでいくことになります。

採用3年目には2年間総務本省の業務に携わる機会があります。

また、地方自治体など関係機関で働く機会もあります。

様々な組織経験や、人との出会いを通じて、一人ひとりに合ったキャリアプランを描いていくことが可能です。





- ❖ 総務部財務課
- ❖ 経理係
- ❖ 平成29年4月採用
- ❖ 技官（情報工学部出身）

私は現在、局の予算に関する業務を担当しています。各課と調整しながら、施策遂行のための効果的な予算要求となるように努め、適正な予算執行となるように契約事務や債権債務管理を行っています。緊張感もありますが、局内の様々な情報が集まる部署であり、やりがいを持って従事しています。

コロナ禍を経て、情報通信は生活・経済・社会の在り方を規定する大きな根幹となり、総合通信局の果たす役割はますます重要になっています。このような、社会に欠かせない、技術革新が激しい分野に携われることが、総合通信局で働くことの魅力です。

1日のスケジュール

8:30

始業 スケジュール・メール確認

9:00

各課と予算執行状況を打合せ

12:00

昼休み 同期や同僚とランチ

13:00

総務本省や他府省等からの
予算執行調査への対応

15:00

収入金の徴収や経費の支出を決定

17:15

終業



- ❖ 無線通信部 航空海上課
- ❖ 航空通信担当
- ❖ 平成30年4月採用
- ❖ 事務官（経営情報学部出身）

航空機に関係する無線局を中心とした許認可業務、それらに関する検査業務を担当しています。実際にヘリコプターに搭乗し検査を実施するなど、ここでしかできない業務に携わることができ、そして業務を通じて航空業界の安全を支えることにつながるためとてもやりがいのある仕事だと思います。

また、数年に一度異なる分野の部署への異動があったり、採用3・4年目は東京の総務本省で勤務する機会があったりするなど、幅広い業務を経験ができるので国家公務員として働きがいがあります。

1日のスケジュール

8:30

始業 1日の予定やメールを確認

9:00

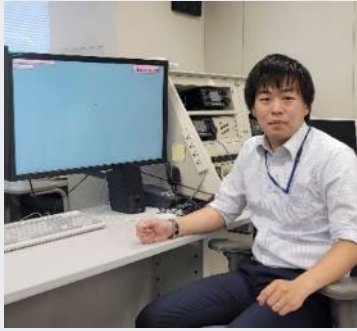
航空機等の無線局の申請処理
また、午後から行う無線局検査の
事前確認を行います

13:00

無線局検査のため空港へ出張
泊まりがけで出張をすることも

17:15

出張先から帰局 & 出張処理を行い
退勤。ご飯に行ったり、家でのおんびり
過ごしたりしています



- ❖ 電波監理部 監視課
- ❖ 第三監視担当
- ❖ 平成31年4月採用
- ❖ 技官（工学部出身）

監視課（第三監視担当）の主な業務は、日本国内で使用できない外国規格の無線機の探査をし、使用者に使わないよう指導しています。

インターネットで簡単に外国規格の無線機を購入できるため、使用者は不法な無線機と知らずに使用してしまいます。無線の知識が無い人にも日本で使用できない理由を分かりやすく説明するよう心がけています。

監視課では残業がほとんどなく、定時後のプライベートの時間を充実できるのも良さの一つです。

1日のスケジュール

8:30

出勤。出張の持ち物チェック

9:00

目的地に向けて官用車で出発

13:00

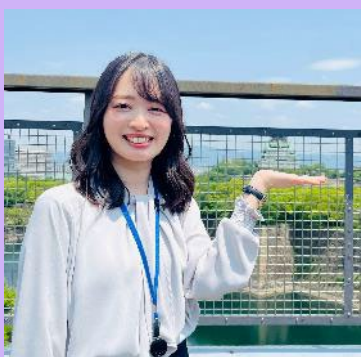
不法な無線機の探索、指導等

16:00

帰局し、報告の作成等
出張の後処理をします

17:15

退庁！帰宅し、撮り溜めしている
ドラマを観ます



- ❖ 無線通信部 陸上第三課
- ❖ 第一私設担当
- ❖ 令和4年4月採用
- ❖ 事務官（文学部出身）

私は、一般企業等が開設する業務用の無線局に関する許認可業務を担当しています。業務を通し、人々の生活や働き方を支えられることにやりがいを感じています。

入局当初は法律や無線設備の知識がなく不安でしたが、上司や先輩に質問しやすい環境であり、研修や施設見学で学ぶ機会も多いため、文系学部出身であっても安心して業務に取り組んでいます。また、デスクワークだけでなく無線局の検査等の出張に行くことができる点も魅力です。

1日のスケジュール

8:30

メールと一日の予定の確認

10:00

申請相談への対応

13:00

申請書・届出書の受付および審査、
内容の不備について申請者へ確認

15:00

申請書・届出書の処理、
免許状等の発送

17:15

定時で帰宅。同期や先輩とご飯に
行くこともあります



- ❖ 無線通信部 電波利用企画課
- ❖ 計画調整担当
- ❖ 令和4年4月採用
- ❖ 事務官（文学部出身）

アナログ放送からデジタル放送、4Gから5Gなど、時代の変化に密接に関われるところも面白そうだなと思い、近畿総合通信局を志望しました。

電波利用企画課では、無線局の許認可業務等で使用するシステムの管理を担当しており、職員からの問合せ対応を頑張っています。

職員の年齢を問わず、気軽に話したり質問したりできる環境があることが当局の大きな魅力です。特に同期は、仕事仲間でもありつつ、学生時代の友人のような距離感でいることができ嬉しいです。

休日の過ごし方

予定を入れて出かけることがほとんどで、毎週末を楽しみに過ごしています♪笑

- 友達や職場の同期と遊ぶ
- ドライブ（最近、運転の練習を頑張っています(^^)v)
- コロナも落ち着いてきたので、今後は旅行もたくさんしたいです！



- ❖ 情報通信部 電気通信事業課
- ❖ 事業担当
- ❖ 令和4年4月採用
- ❖ 事務官（法学部出身）

私の主な業務内容は、電気通信事業届出の受付業務、工事担任者・電気通信主任技術者の資格者証の発給業務を行っております。また、電気通信事業に係わる相談受付業務も行っており、新しい法律が施行された際には質問内容に的確に答えられるように日々勉強しています。

公務員は少しお堅いイメージがあると思いますが、当局は若手も多く賑やかな職場です。職場の先輩は気さくな人が多く、業務を行う上で分からないことがあれば気軽に相談ができるため、とても働きやすい職場です。

休日の過ごし方

友人や職場の同期と飲みに行ったり、遊びに行ったりしています

有給がとても取りやすい職場なので、長期休暇を取得し、大学からの趣味であるスキューバダイビングに行ったりすることもあります





- ❖ 放送部放送課
- ❖ (本省での勤務先)
情報流通行政局 地域放送推進室
- ❖ 平成31年4月採用
- ❖ 事務官 (経営学部出身)

本省では、主にケーブルテレビに関する業務を行っていました。調査や補助事業の予算要求といった幅広い業務に携わるため最初は戸惑いもあったものの、その度に周りの方に本当に助けていただきました。

ケーブルテレビに限らず、放送分野全体の動きを身近に感じることができて楽しかったな、というのが率直な感想です！

各地方の総合通信局の同期も一堂に会すので、休日はみんなで旅行することもあり、公私ともに充実した日々でした。

本省のスケジュール

9:30

メールを確認。
必要なものは室内へ共有

10:00

省内から来る各種照会への回答作成。
期限に間に合うように逆算して対応し、重要度に応じて室長にも最終チェックしてもらいます

12:00

お昼休みは自席 or 他省庁の食堂へ

14:00

補助事業申請書の審査。申請書の内容に問題ないか確認をします。
本省内の関係課ともメールでやりとり

18:15

終業。上司と行きつけのお店で飲み会！



- ❖ 総務部企画課
- ❖ (本省での勤務先)
総合通信基盤局 番号企画室
- ❖ 平成30年10月採用
- ❖ 事務官 (理工学部出身)

私は、電気通信番号を管理する部署に在籍し、電話番号を利用したサービスなどについての許認可業務や制度の改正・周知などさまざまな業務に携わらせていただきました。

スケールが大きく、幅広い業務に、日々刺激を受けつつ、貴重な体験をすることができたと思っております。

また、業務を通して、現在の電話番号の体系がどういった理由で決定されてきたのか、電話番号の歴史などを知ることが、大変興味深いものでした。

本省のスケジュール

9:30

メールの確認、照会対応

10:00

許認可業務

12:00

銀座でお昼

13:00

電気通信事業者と打ち合わせ

17:00

室内打ち合わせ

18:15

処理しきれなかった業務を行い、退勤します

電話があれば、対応をします。一日のうち電話対応が大半を占める日もありました。

先輩職員からのメッセージ（新規採用職員に聞いてみた）

配属先

- ・企画課
- ・財務課
- ・電気通信事業課
- ・放送課
- ・陸上第三課
- ・電波利用環境課



令和4年10月、
令和5年4月に
入局しました！

○ 近畿総合通信局を選んだ理由

- ・ 職員の方々の**人柄**に惹かれたからです
- ・ 時代の最先端である情報通信の面で、ICTによる地域の課題解決や活性化等、国家公務員ならではの**スケールの大きな業務**で多くの人を支えられると思ったから
- ・ これからの未来をつくっていく情報通信に携わりたかったから、通信という今世の中で欠かすことのできないものに関わることで**社会貢献**につながると考えたから
- ・ **時代を牽引**する情報通信に関われる業務に魅力を感じたから
- ・ **ICT**と関わる仕事があったから、職場の**雰囲気**がすてきだったから
- ・ 自分の**生活の中心**にある通信に携われるってすごくかっこいい気がする！と思ったのと、説明会や座談会に参加して、働いている方々の**雰囲気**が非常に良いなど感じたので、ここに入局したいと思いました

○ 入局前後のギャップについて

- ・ 想像していたとおり、働きやすい職場だと感じました。休暇もとりやすく、**ワークライフバランス**が整った環境で働くことができます
- ・ 研修制度が充実しているだけでなく、一人一人に対する**フォロー**や**サポート**が想像以上に手厚いと感じました
- ・ ギャップは感じなかったです。年齢が近い先輩はもちろんのこと年齢の離れている上司の方々も非常に話しやすく、イメージ以上に**雰囲気**がいいなと思いました
- ・ 入局前と変わらず、**雰囲気**の良さを実感しています。**質問**もしやすい環境です
- ・ **理系の知識**を要すると思っていたので少し怖かったのですが、実際働いてみると、理系知識に自信がない自分のような人間でも安心して働けていることです
- ・ 強いて言うなら、落ち着いた穏やかな方が多いのかなというイメージを少しもっていたのですが、思っていた以上に**明るくて朗らか**な方も多いなという印象を受けました

○ 仕事をする上で心がけていること

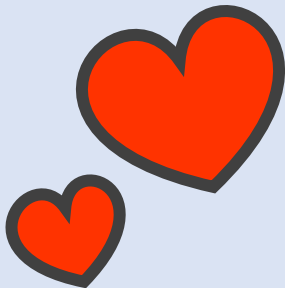
- ・ 先輩方に教えていただいたことを忘れないよう、**メモ**を**習慣化**しています
- ・ 国を支える国家公務員として自覚を持ち**礼儀**や**気持ちの良い挨拶**を心がけています
- ・ 明るくハキハキしゃべること。そしてとにかく**積極的に自分から動く**ことです
- ・ 教えて頂いたことは一度で消化して、二回同じことを聞かないように心がけています。また、少しでもわからないと思ったことは**質問**し、**疑問点を解消してから業務に取り組む**ようにしています
- ・ **まずやってみる**ということです。分からないことがあれば先輩職員のみなさんが優しく教えてくれますが、一旦自分なりに挑戦し、解釈した上で**質問**するようにしています
- ・ やるべき業務を細分化し、**進捗管理**を徹底することです

○ 休日の過ごし方

- ・ サイクリングや登山など**アウトドアな活動**に挑戦しています
- ・ **友達と遊び**に行つて気分転換をしています！
- ・ 近くの**飲食店を開拓**しています。今は梅田や天満を開拓中です
- ・ ジャンキーなものを食べながら好きな**プロ野球チームの試合観戦**をします。最近は好きなチームが弱すぎるので、少しもどかしいですが、好きな選手が活躍すればいいやと気持ちを切り替えて楽しんで見えています（笑）
- ・ 休日は友達と遊ぶことが多いです。カフェやカラオケに行ったり、年パスを持っているので、**ユニバに行ったり**します。一方で、外に出る気が起きず、一日中布団の中で過ごすときもあります笑
- ・ TVで野球の試合を観る、**梅田でショッピング**、**温泉に行く**等、休日出勤がないので仕事のことを忘れて過ごしています。先日は先輩職員にプロ野球観戦に連れて行って頂きました。めちゃくちゃ楽しかったです

○ 公務員試験を受験する方へメッセージ

- ・ 筆記試験や面接対策など気が滅入ることも多いと思いますが、リフレッシュしながら取り組んでください！
- ・ 最後まで諦めずに頑張ってください！そして様々な官庁を見ていく中で、近畿総合通信局に興味を持ってくださる方がいたら非常に嬉しいです！！
- ・ 試験勉強や面接準備で大変だとは思いますが、後悔することのないよう、全力を注いでください！
- ・ 後悔しない選択ができるようがんばってください！みなさんと一緒に働くことを楽しみにしています！
- ・ 公務員試験はやることが多く、体力的にも精神的にもしんどいかもしれませんが、最後まで悔いの残らないよう頑張ってください！そして、いろんな官庁を見ていく中で近畿総合通信局を選んでいただけたらとてもうれしいです
- ・ 筆記試験、面接対策、正直本当に大変だと思います。僕もめちゃくちゃしんどかったです。ただ、そこを乗り越えたらもの凄く達成感があったし、今でもあの頃全力で頑張つて良かったと心からそう思います。来年入局したらたくさん話しましょう！



みなさんと一緒に働けることを
楽しみにしています♪

新規採用職員 一同



ワークライフバランス(出産・育児に係る両立支援制度)

子どもが3歳になるまでは育児休業を取得できるほか、育児短時間勤務や子の看護休暇など、子育てと仕事を両立するための多様な両立支援制度があります。男性職員についても、妻が出産する場合の休暇（配偶者出産休暇、育児参加のための休暇）が設けられています。

職場の仲間がお互いを理解し、それぞれの育児事情にあった制度を活用することで、子育てをしながら、無理せずに活躍し続けることができます。



ワークライフバランス(出産・育児に係る両立支援制度)

【過去10年間の両立支援制度の活用実績】

女性職員の場合

■ 取得率100%

通勤緩和	産前・産後休暇	育児休業	育児時間
休憩時間の短縮	在宅勤務 (テレワーク)	フレックスタイム制	子の看護休暇
早出遅出勤務	育児短時間勤務	健康検診及び保健指導のための職務専念義務免除	

男性職員の場合

配偶者出産休暇	育児参加休暇	育児休業	子の看護休暇
在宅勤務 (テレワーク)	育児時間	フレックスタイム制	

実際に両立支援制度を活用した職員の声



- ❖ 陸上第二課
- ❖ 第三公共担当
- ❖ 平成30年4月採用

通勤緩和

妊娠中に通勤ラッシュの時間を回避して通勤できました。

産前・産後休暇

育児休業

育児休業を3年取得しました。
離乳食や夜泣きの時期を過ぎてから復帰できたので、少しだけゆとりを持って仕事と子育てを両立できています。

フレックスタイム制

在宅勤務 (テレワーク)

テレワーク勤務の日のお昼休み等に、溜まった家事をまとめて終わらせています。

テレワーク勤務の1日のスケジュール

- 6:45 起床
朝ご飯準備等、朝の支度
- 8:00 子どもを幼稚園へ送る
- 8:30 勤務開始
- 12:00 昼休憩 (晩ご飯の準備)
- 17:15 勤務終了
- 17:45 子どものお迎え
- 21:00 子どもを寝かせる
- 23:00 就寝

私は、現在3歳の子どもの子育てをしながら、フルタイムで働いています。
私が朝の幼稚園への送り、夫が帰りのお迎えを担当しています。

また、週2回ほどテレワークをしており、お昼休みに買い物に行ったり、晩ご飯の準備をしたり、工夫して子育てと仕事を両立しています。

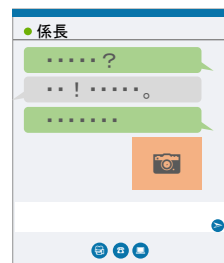
子育て支援制度が充実しているのはもちろん、いずれの制度も利用しやすい雰囲気であるので、とてもありがたく感じました。

柔軟な働き方を実現するため、総務省ではテレワークの活用を推進しています。職場内においても、従来は育児・介護の職員が主な利用者だったところ、新型コロナウイルス感染症対策を契機に多くの職員が利用することとなりました。

5類移行後も日常の働き方としての定着に向けて、職員に積極的な利用を呼びかけています。

「工作中わからないことがあっても、テレワークだと上司や先輩に聞きづらいイメージがあります…」

そんなことはありません。メールだけでなく、社内チャット機能や通話を用いて、資料や画面を共有しながら気軽に質問・相談することができます。



「紙でのやりとりが多いと思うのですが、どのようにテレワークを行うのでしょうか？」

そんなことはありません。電子申請の推進の他、押印廃止やペーパーレス化が積極的に進められたため、家でできる仕事が、数年前と比べて格段に増えました。

一方、紙でしか扱えない情報もあるため、出勤の日はこの仕事、テレワークの日はこの仕事を行う、とメリハリをつけて業務に取り組んでいます。

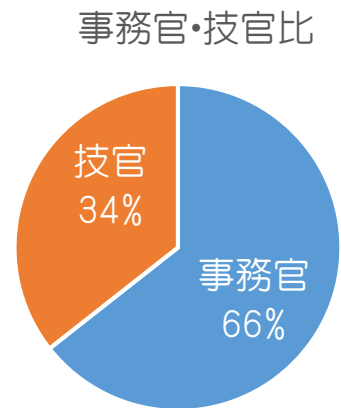


「テレワークのいいところは何でしょうか？」

通勤時間がなくなる分、時間を有効に活用することができます。オンライン研修や会議では、集中して参加することができます。

Q. 近畿総合通信局ではどのような人材を求めていますか？

- A. 採用に当たっては、試験区分や文系、理系にとらわれず、やる気や可能性を重視した人物本位の採用を行なっています。
- 公務員としての役割を認識し、また、協調性をもって何事にも積極的に取り組み、自分の能力を最大限に活かそうと努力する意欲あふれる人材を求めています。



Q. 採用人数はどのくらいですか？

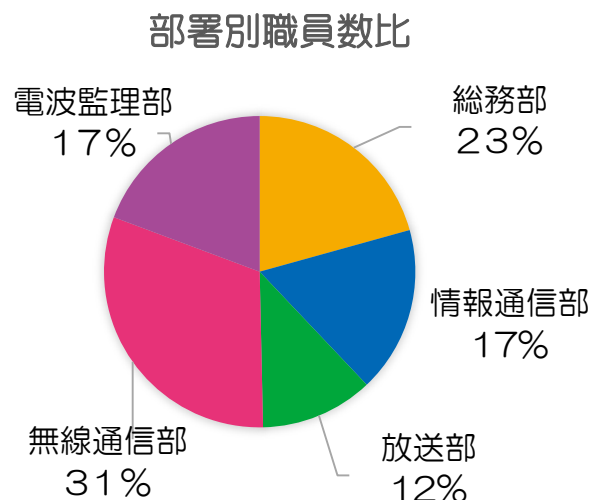
- A. 過去5年の採用状況は以下のとおりです。

採用年度	R5	R4	R3	R2	H31
国家一般職(大卒程度) 行政近畿	6(4)	12(6)	6(3)	6(3)	6(3)
国家一般職(大卒程度) 技術(全区分)	0	1(0)	0	1(1)	1(0)
合計	6(4)	13(6)	6(3)	7(4)	7(3)

※ () 内は女性採用者の内数です。

Q. 採用後はどのような業務を経験できますか？

- A. 本人の希望や、適正などを考慮して、多くの部署での業務経験を積んでもらうため、おおむね2~3年ごとに担当業務が変更となります。
- 配属先や業務内容については、行政系と技術系の区別はなく、各人が持てる能力を最大限に発揮できる人事配置を行っています。



Q. 電波や通信の知識はありませんが、技術的なことに対応できるでしょうか？

- A. 採用前に電波や通信の知識がなくても大丈夫です！
採用後、情報通信政策研究所(東京都国分寺市)を中心に約1ヶ月間の新任職員研修があるほか、各種業務に直結した専門研修も年間を通じて組まれています。
また、職場内でのOJTも充実していますので、仕事に取り組む中で、技術的な内容についても無理なく理解できるようになります。

Q. 勤務地はどこですか？

- A. 管轄は近畿2府4県ですが、出張所等がないので大阪合同庁舎第一号館(大阪府中央区)が勤務地となります。
ただし、採用後3年目からの2年間は総務本省(東京都千代田区)での勤務があります。
また、キャリアアップのため、本省での勤務を継続することも可能で、海外勤務も夢ではありません。(南極昭和基地も！)

Q. 勤務時間はどうなっていますか？

- A. 勤務時間は8時30分から17時15分まで(休憩時間は12時から13時まで)です。土日及び祝日並びに年末年始(12月29日から1月3日まで)は休みになります。

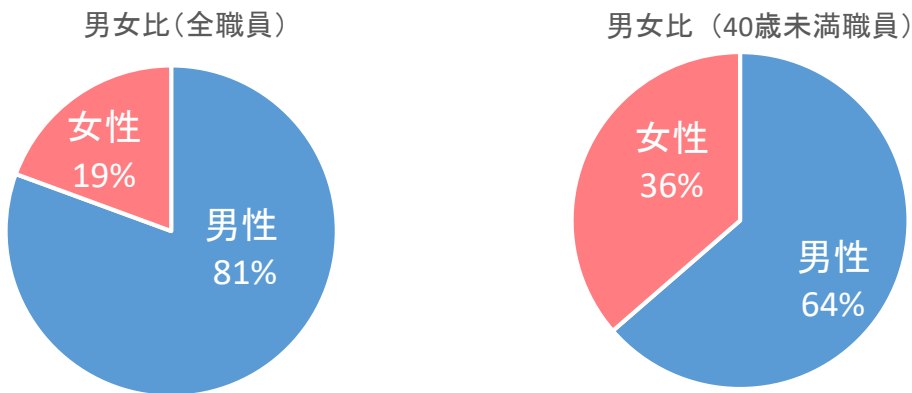
Q. 残業はどの程度ありますか？

- A. 部署や時期により異なりますが、平均して月10時間に満たない部署がほとんどで、多い部署でも月15時間にはなりません。
時期は、3月、4月など年度末、年度初めが多くなる傾向があります。
なお、毎週水曜日は定時退庁日としており、残業をしないように職場に呼びかけも行なっています。

Q. 女性は活躍していますか？

A. 職員の男女比は男性8割、女性2割ですが、40歳未満に限定すると女性が4割近く在席しています。

また、育児支援制度が充実し、職場の理解もあるため、結婚や出産に伴い仕事を辞める女性職員はほとんどいません。



Q. 出張の頻度はどのくらいですか？

A. 各種会議、無線局検査、電波監視、警察や海上保安庁との共同取締り、電波環境の調査など、配属部署に応じて出張があります。

基本的には近畿管内ですが、各地方の総合通信局や総務本省への上張もあります。頻度は部署により異なります。

Q. 研修制度や内容はどのようなものがあるのでしょうか？

A. 情報通信政策研究所が実施している研修は以下のとおりです。研修期間中は日常業務を離れ、集中して研修に臨める体制を整えています。

・ 総合研修（全員参加）

新規採用職員から管理者までの各階層ごとに、それぞれに必要な知識の修得や能力の開発を目的としています。

・ 専門研修（新たな部署に配属された職員が対象）

特定の業務分野における職務に必要な専門知識・技能能力の修得を目的としています。

※専門研修の例…電波監視科、電波利用環境科、陸上関係無線科、航空海上無線科、サイバーセキュリティ科、防災対策推進科、放送行政総合科、電気通信サービス相談科など

Q. 休暇制度はどうなっていますか？

- A. 年次有給休暇は最大年20日(採用1年目は15日)付与され、未使用日数は20日を限度に翌年に繰り越すことができます。このほか病気休暇、結婚、産前・産後、忌引、夏季などの特別休暇、介護休暇や育児休業などがあります。

Q. 休暇は取れますか？

- A. ワークライフバランスの観点からも休暇の取得を奨励しています。令和4年(1/1~12/31)の休暇の実績として、年次有給休暇の平均取得日数は16日でした。
また、時間単位での休暇も取得できるため、短時間だけ休んで用事をすませることもできます。

Q. 福利厚生等はどうなっていますか？

- A. 総務省共済組合に加入することになり、医療給付等を受けられるほか、全国各地にある共済施設が利用できます。また、住宅資金の貸付制度などもあります。

(参考) 電波って何に使われてんの？

多い

伝送できる情報の量

少ない

強い

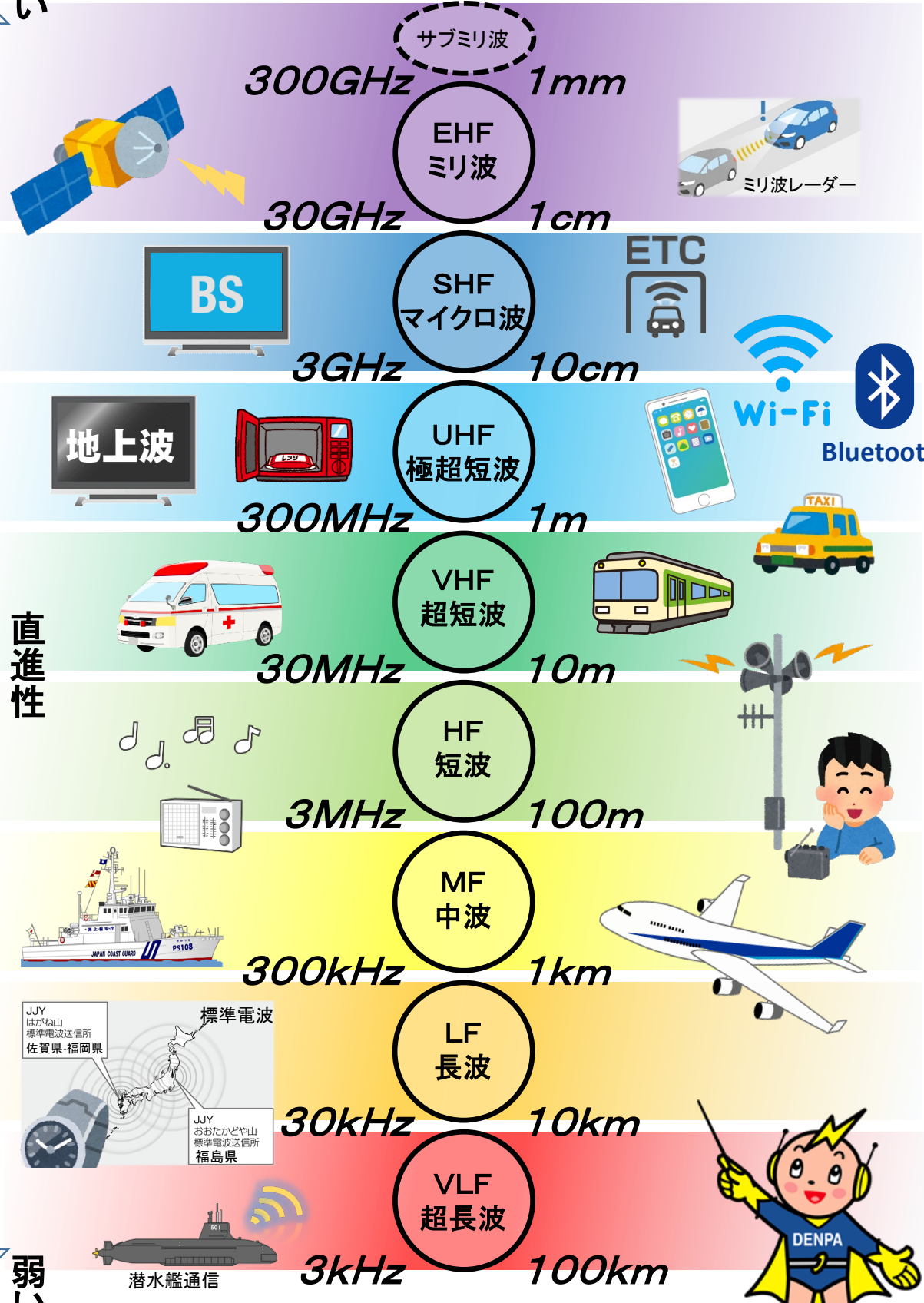
直進性

弱い

特定の方向に向けて使う

幅広い方向に向けて使う

周波数 | 波長
3THz | 0.1mm



安心して安全に利用できる電波環境をつくるための規則を総務省が定め、周波数の割り当て等も行っています。



このパンフレットを最後までお読みいただきありがとうございます。
います。

近畿総合通信局は、総務省の地方支分部局の一つです。

近畿2府4県（滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山）において、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進するため、日々全力で取り組んでいます。

ICT（情報通信技術）の利活用による新たな社会を生み出す**情報通信分野**、放送や携帯電話等の様々な用途に使用される**電波利用分野**、これらの分野をしっかりと支え、日々の暮らしを守るお手伝いをしているのが我々総合通信局です。

新たな発想による時代に即した職場を目指して、共ににぎわいのあるミライの関西を創りましょう！

総務課長 森本芳明



採用に関するお問い合わせ

近畿総合通信局
総務部 総務課 職員係

〒540-8795

大阪府中央区大手前1-5-44

大阪合同庁舎第1号館4階

電話:06-6942-8507(職員係)



アクセス(交通機関)

大阪メトロ谷町線 天満橋駅3番出口より徒歩2分

京阪本線天満橋駅 東口から徒歩5分